

チンポマン 第二話 木内さんはオモチャじゃない！の漫画の感想レビューに関するアンケート調査結果

■アンケート調査概要

調査目的	チンポマン 第二話 木内さんはオモチャじゃない！の漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	チンポマン 第二話 木内さんはオモチャじゃない！を読んだことのある20代～50代の男女7名
調査期間	2025年5月1日～2025年5月2日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	ランサーズ
データ使用サイト	https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/chin-poman2-ankou/

■アンケート項目

Q1:年代と性別を教えてください。

Q2:チンポマン 第二話 木内さんはオモチャじゃない！を実際に読んだ感想を教えてください。

Q1:年代と性別を教えてください。

10代男性	0人
10代女性	0人
20代男性	0人
20代女性	0人
30代男性	3人
30代女性	1人
40代男性	1人
40代女性	2人
50代男性	0人

50代女性

0人

Q2: チンポマン 第二話 木内さんはオモチャじゃない！の感想を教えてください。

前作に引き続き、胸クソストーリー...というか本作の方が描写がどキツイので胸クソ度はアップしているかも知れない。

それを楽しむ漫画なので褒め言葉ではあるのだが。

相変わらず清田の勘違い正義と自己肯定感っぷりは相変わらず凄まじいし、不良連中は度を越している。

良ポイントとしては清田から見れば(勘違いとは言え木内と付き合ってる気になってる)NTRシーンありって所だろうか。

不良連中は停学・清田だけが少年院送りっていうのもまた胸クソである。

清田が院から出てきた所で話は終わる。この後どうなるか気になる終わり方である。

あ、ちなみに清田は悪い意味で変わってないのでまだやらかしてくれそうです。

ヤンキー女子たちのおかげで好きだった木内さんと関係を持つことができ、しかもそれが定期的に自分が意図しなくてもできてしまうという幸運に見舞われている清田くんが、次は半強制的にカップルにさせられて、日に日に負のオーラに包まれていく木内さんとは対症的に、生きがいすら感じている清田くんがクズすぎて面白かったです。清田くんの中では、むしろ木内さんのために自分が犠牲になっているくらいの感覚であることにもビックリしました。

ついに、禁断の園に手を出してしまいました。犯すべきではない相手、木内さんがターゲットとなってしまう。まあいつかはと思ってましたがさっそく第2巻にしてとは。女ヤンキーの時とは胸糞悪さのレベルが違う。でも、誰にでも優しく接するいい子ちゃんってちょっと心の片隅ではウザく感じてませんでしたか。そんな子がコテンパンに。すっきりもあるはず。

顔がいやなんて言われてコテンパンの主人公ですが、こういったやりかたならやられてみたいって方も多いはず。全然彼には同情できないんですよ。そして第2巻。まさかの相手にやってしまいましたね。こりゃ更に同情どころか怒りすらこみ上げてくる。それなら自分がつてどういった思考回路なんですか。それでやられちゃう木内さんが可愛そう。

気持ち悪すぎる。いや、褒め言葉ですよ？とにかく徹底した胸糞展開で救いなんてないです。結からしてみれば本当に絶望しかないでしょう。清田は相変わらず勘違いしてるし、同級生もなかなかクズです。次もまだまだ続くようなので、清田の暴走っぷりに期待です。

今回もかなり結にとってはひどい展開ばかりでした。清田に取ってはいいことばかりでしたが、しっかり罰も受けていましたね。ただ、全く反省した様子がないのは清田らしいです。莉子に呼び出されてどんなパーティ(?)を開いてくれるのかちょっと楽しみです。まさかこの漫画で次が早く読みたいと思うとは。

前作と比べても相当パワーアップしています。さらに胸糞展開で、正直ちょっとモヤッしました。無理やり系も結構読めますけど、これはちょっと読後感が良いのか悪いのかよくわかりませんね。結局結だけひどい目に合うだけでしたし。でも大人向けの描写は結構しっかりこだわり持って描かれているので、かなりドキドキできます。

漫画全巻の部屋

by (株)グリュックス